

Basic information

法人設立年月日	2016年12月
指定年月日	2020年1月
基金拠出団体	府中市、(株)府中駐車場管理公社、むさし府中商工会議所など7団体
職員数	6名

■ 法人の紹介

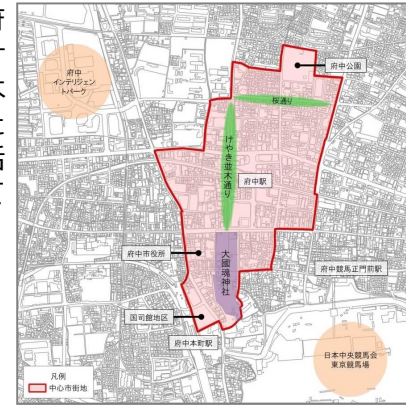
中心市街地における公共空間の活用や、15の商店会・商業施設との連携を通して、府中市の核となる賑わいを創出し、エリア内にとどまらない市全体の活性化につなげたいと考えています。

■ 官民連携による事業推進体制

商工会議所・商店街連合会・観光協会・青年会議所等から役員を選出し、事業の方向性を決定しています。協議調整の場を設定しています。NPOや市民活動団体、市内大学とも連携を図り各種事業を推進しています。

■ 活動エリア（約62ha）

府中駅前から府中本町駅にかけて、けやき並木通りを軸とした約62haを主な活動エリアとしています。



Project

1 公共空間活用事業

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 府中ストリートテラス等による憩いの場の創出

日曜に、府中駅周辺の道路空間を活用。イス・テーブルを設置し、市民に憩いの場を提供することで、府中のまちなかの快適性を高める事業を府中市とともに展開しています。



主催：府中市・まちづくり府中

2 にぎわい創出事業

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ マルシェやライトアップ等による賑わいの創出

日曜に、府中駅周辺のけやき並木通りや、ペDESTリアンデッキを活用。こだわりのモノや人と出会うマルシェや、竹あかりによるライトアップ事業等を実施しています。



Hot topic

■ 公共空間のさらなる活用に向けて実証実験を行います

府中駅周辺のけやき並木通りと、府中スカイナード（ペDESTリアンデッキ）の活用の幅を広げるために、都市再生整備計画と都市利便増進協定の策定に向けて、令和4年度下期に民間事業者等への貸し出しの実証実験を行う予定です。

Tool

活用している各種まちづくり制度

3 商業活性化事業

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 駅前商業施設が連携し共同販促を実施

まちづくり府中がコーディネートとなり、府中駅前の5つの商業施設が連携して合同セールや連携イベントを開催し来街と誘客を促す「キテキテ府中」を実施しています。



4 回遊性創出事業

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 個店と市民をつなぐキッカケの創出

個店を巡っていただき、お店の魅力を知っていただく機会を創出する「まちバル」「まちゼミ」等の実施の他、東京競馬場と連携したスタンプラリー等の事業を実施しています。



制度の種類	活用	締結・活用時期
①都市再生整備計画の提案		
②道路占用許可特例制度の活用		
③都市公園の占用許可特例制度の活用		
④都市利便増進協定の締結		
⑤都市再生（整備）歩行者経路協定の締結		
⑥低未利用土地利用促進協定の締結		
⑦公園施設設置管理協定の締結		



<https://machidukuri-fuchu.jp>